

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 2年 4月 8日

事業所名 ハピネス浜野

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10			
	2	職員の配置数は適切であるか	10			
	3	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10		・モップや掃除機掛け、テーブル拭き等をし、清潔な環境を整えている。児童の部屋は整理整頓を日々行う。	・引き続き環境整備に努め、子ども達が快適で安心して過ごせるようにしていく。
	4	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	10			
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	9	1		
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			・今後も評価表を実施し、保護者や職員からの意向等を把握し、業務改善に努めていく。
	7	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1	・ホームページにて公開している。	・今後も継続して公表していく。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	6		・現在第三者による外部評価を行う予定は無い。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10		・随時実施している。	・短時間勤務の保育士に対しては、研修を受ける機会が無かったが、研修を受けた職員が学んだ事を発信していくことで資質の向上を図る。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	10			
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7			・標準化されたアセスメントツールは使用しているが、より良いものがあれば変更し活用していく。
	12	児童発支援の個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	2	・個々に応じ、必要な項目を選択し支援計画へ記載している。	
	13	個別支援計画に沿った支援が行われているか	10			・職員間での共通認識に欠けている部分があるため、今後定期的に児童職員全員が使う時間を予め作り、個別支援計画に沿った支援に努める。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10			
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10		・どうしたら子ども達が楽しんで活動に取り組むことが出来るか、職員間で試行錯誤をしたり、学校の先生から教えてもらった活動を取り入れたりしている。	
	16	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	10		・終日利用の際は、車椅子から降り、体を休めリラックスできる時間を設ける。	
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて個別支援計画を作成しているか	8	2		
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10			
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	1	・支援終了後に必ず打ち合わせはしているが、勤務時間により参加出来ない場合は、出勤時に情報共有できるようにしている。	
	20	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10			
	21	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	10			
	22	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	8			

関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10		
	24	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	10		
	25	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3	5	
	26	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8	2	・年度毎に"健康管理カード"によりかかりつけ医を確認している。主治医との直接のやり取りは行っていないが、家族を通して情報交換をしている。
	27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	7	2	・学校や他事業所などと連携している。
	28	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	6	・必要に応じて関係機関と直接連絡を図れる体制を構築していく。
	29	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	3	・必要に応じて関係機関と直接連絡を図れる体制を構築していく。
	30	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	4	・必要に応じて関係機関と直接連絡を図れる体制を構築していく。
	31	保育所や認定こども園、幼稚園、放課後児童クラブ、児童館等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	3	・散歩時や近くの公園で保育所や地域の子ども達が遊んでいる時に交流が持てるように心掛けている。 ・平成30年度に実施した、地域の園庭開放等に積極的に参加し、交流や活動をする機会をもつ。
	32	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	3	・地域の部会や会議など、機会があれば積極的に参加していく。
保護者への説明責任等	33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9		・連絡帳の活用や、お迎えの際に共通理解が持てるように積極的に話をしている。
	34	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	7	・現在支援の実績はないが、家族支援にも力を入れていく。
	35	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10		
	36	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10		
	37	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか	9		
	38	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		7	・保護者会の開催は行っていないが、お迎え時に保護者同士が話しやすいような雰囲気作りを心掛けている。
	39	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8		
	40	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9		・月に一度、会報の発行を開始した。子ども達の活動の様子が分かりやすい写真や情報を発信している。
	41	個人情報に十分注意しているか	9		
	42	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9		
	43	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7		・ハピネス祭りにて地域関係者を招待している。 ・今後も地域の方に、ハピネスの事を知って貰ったり、子ども達が地域の方と関りが持てるようにしていく。

非常時等の対応	44	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9			・令和2年度の法人目標に”災害に対する施設整備並びに防災訓練の強化”、感染症予防に対する情報共有と迅速な対応”が挙げられているため、職員一人一人の意識を高め、安心して子どもを預けられる施設を目指します。
	45	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			
	46	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	9			
	47	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9			
	48	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	9		・身体拘束委員会に職員が所属し組織的に取り組んでいる。 ・保護者の同意を得た上で支援計画書に記載している。別紙にて身体拘束同意書を頂き、又、身体拘束チェック表にて日々の記録を行っている。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9		・医師の指示書ではなく保護者からの聞き取りに基づき対応している。	
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9			